



子育て世代に 選ばれる まち

市の「子育て世代に選ばれるまち」に向けた取り組みが4月1日、始まりました。

子育て世代に選ばれるまちは、市が平成31～34年度に推進する施策をまとめた市復興総合計画後期基本計画の重点戦略の1つです。

子育て世代に選ばれるまちの始動に合わせて今回、例年掲載している子育て応援事業のまとめだけでなく、子育てを応援する市民活動も合わせて特集で紹介します。

子育て 市民活動の ご紹介

市内には、子育て支援活動を展開している団体が数多くいます。3月15日現在、約20の団体が市の子育て応援ウェブサイト「げんきッズ!!ネット」に登録し、情報発信しています。今回、未就学児を対象とした無料の事業を定期的実施している団体の一部に代表してお話しを伺いました。



げんきッズ!!ネット
QRコード

オー ビー ジェイ
OBJ (国際NGO特定非営利活動法人
オペレーション・プレッシング・ジャパン)

げんきッズ!!
ネットで発信中



原町区大木戸字金場
77(ジャスマール内)
•幼児教室
(1カ月に2回程度)
•あとリエほーぷ
(毎週金曜日※児童向け)
☎022(779)6579

心の復興のために活動しています

OBJの日本での活動は、東日本大震災をきっかけに始まりました。仮設住宅での活動が一段落したため、復興の最前線の南相馬を後押しするため平成29年、市内に事務所を開設しました。

活動で重きを置いているのは、子育ての多様性を広げることです。また、お子さん向けに情操教育などを提供する一方、お母さんが悩みを話したり、情報交換できる仲間をつくれたりするきっかけの場となれることも目指しています。

子育てに不安やプレッシャーを感じているママの緊張を和らげることができれば嬉しいです。



広報・メディア担当 **渡邊 恵さん**

ちゅうりっぷ文庫

げんきッズ!!
ネットで発信中



原町区青葉町
三丁目66
•ちゅうりっぷ文庫
(毎週月曜日)
☎21684

誰でも気軽にご参加ください

私の子育てが一段落した平成18年1月に、自宅を開放して家庭文庫を開きました。元幼稚園教諭の経験を生かして、子どもと子育て・孫育て中の皆さんの居場所をつくりたかったからです。

文庫には1,000冊以上の絵本や紙芝居などがあり、読み聞かせを主に活動しています。私の姉2人といとこがスタッフなので、アットホームな雰囲気です。

子育て中の方だけでなく、地域の方が世代を問わず集い、ほっと一息つけるような場を目指しています。



主催 **梶田 千賀子さん**

母子愛育会

げんきッズ!!
ネットで発信中



鹿島区西町三丁目2
(鹿島保健センター内)
•ぼにたん広場
(毎月第3水曜日)
☎233680

笑顔で親子に寄り添うおばちゃんたちです

東日本大震災と原発事故による子育ての不安を和らげようと平成25年に発足し、ニコニコ笑顔でよりそい隊の愛称で活動しています。

ママさん、家族との子育てや家事のやり取りに気を使っていませんか。ぼにたん広場に参加したママが、気持ちをリフレッシュできれば嬉しいです。会員は約30人で、保育士や臨床心理士による講習を受けていますので、安心してご参加ください。

芋掘り大会やお茶会など、会員の得意分野を生かしたイベントも開催しています。



会長 **高田 寿子さん**

特定非営利活動法人みんな共和国



原町区北原字境堀
244-1 (37cafe@park)
•AsMama
地域交流会(月1回)
☎31153

まちの未来のために今できることを

みんな共和国は、将来、まちの主角となる子どもたちのために活動しています。平成24年、室内遊び場を手作りし、高見公園に遊具を設置。平成25年には、高見公園にじゃぶじゃぶ池を設置し、市に寄贈しました。平成26年、37Cafe@parkをオープンし、子育ての安心感づくりに取り組んでいます。

現在、スマホ用の子育てシェアアプリ「AsMama」の普及に取り組んでいます。AsMamaは昔ながらのご近所の頼り合いの現代版で、アプリ上で複数人と簡単にやり取りができることが特徴です。



37cafe@parkチーフ **安齋 明美さん**